

科目名		キャリアデザインA							年度	2025
英語科目名									学期	通年
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制 1 年次		必／選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	臺野興憲			教員の実務経験		有	実務経験の職種		撮影監督	
【科目の目的】 「企業（社会）が求めている人材像」を中心に、就職に関連する準備方法から社会人で必要な知識を学び、有意義な学生生活を過ごすことを目的とする。										
【科目の概要】 社会性やコミュニケーションの基礎力を養います。										
【到達目標】 (1) ノートPCを用い、社会生活を送る上での基本的な運用方法を習得する (2) オフィス系アプリケーションの使用方法を理解する (3) オンライン環境を利用したコミュニケーションができる (4) グループワークを通じて社会活動を実施する										
【授業の注意点】 授業開始時に実施内容のポイントを解説するため遅刻厳禁。ノートPCなどの必要な機材を忘れないように注意する。また、シラバスについて修正がある場合は授業開始時に連絡する。リモートによる授業を実施するタイミングは急遽変更となる場合がある。										
評価基準＝ループブリック										
ループブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	求められるスキルについて深い理解と具体的な自己評価方法を示す。	求められるスキルに関する良好な理解と十分な自己評価能力を示す。	一般的な求められるスキルの理解と基本的な自己評価能力を示す。	求められるスキルの一部を理解し、自己評価の試みがあるが不十分。	求められるスキルに対する理解が不十分で、自己評価が乏しい。					
到達目標 B	優れたコミュニケーションスキルと高度なチームワークを実践する。	良好なコミュニケーション能力と積極的なチームワークを示す。	一般的なコミュニケーションスキルを持ち、チームワークに参加する。	限定的なコミュニケーションスキルと積極性が不足している。	コミュニケーション能力やチームワークに対する取り組みがほとんどない。					
到達目標 C	優れたリーダーシップスキルとチームの効果的な管理を実践する。	良好なリーダーシップスキルと時間管理能力を示す。	一般的なリーダーシップスキルを理解し、基本的な時間管理が可能。	リーダーシップスキルの限定的な理解と時間管理に課題がある。	リーダーシップスキルや時間管理に取り組んでいない。					
到達目標 D	複雑な問題に対する戦略的アプローチと創造的なアイデアを示す。	問題解決の戦略を実践し、新しいアイデアを提案する能力を示す。	一般的な問題解決スキルと基本的な創造性を持つ。	問題解決の試みがありつつ、創造性に欠ける。	問題解決スキルと創造性の不足が顕著。					
到達目標 E	広範なデジタルスキルと高度なセキュリティ知識を持つ。	幅広いデジタルツールの使用経験とセキュリティに関する基本的な知識を持つ。	一般的なデジタルスキルと基本的なセキュリティ意識を持つ。	限定的なデジタルスキルを持ち、セキュリティに対する認識が不十分。	デジタルスキルとセキュリティに関する知識がほとんどない。					
【教科書】 参考書・参考資料等は授業中に指示する										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャリアデザインA			年度	2025
英語表記					学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業が求める人材像の基礎	求められるスキルと特性を理解し、自己評価と向上の方法を身につける。	求められるスキルと特性の理解、自己評価と向上の方法	求められるスキルと特性を深く、自己評価の方法を習得する。	2	
2	コミュニケーションスキルの重要性	効果的なコミュニケーションとチームワークを構築するスキルを育成する。	効果的なコミュニケーション構築、チームでの協力と対人	コミュニケーション能力とチームワークを構築スキルを習得する。	2	
3	リーダーシップとチームワーク	リーダーシップの原則を学び、チームビルディングと時間管理を理解する。	リーダーシップ、チームビルディング、時間管理	リーダーシップ原則を学び、チームビルディングと時間管理を身につける。	2	
4	クリエイティビティと問題解決能力	問題の戦略を身につける、創造性と新しいアイデアを発想する力を養う。	問題解決戦略、創造性とアイデア発想	問題解決の戦略を身に付け、創造性と新しいアイデアを発想する力を養う。	2	
5	テクノロジーとデジタルスキル	デジタル時代の重要性を広く、デジタルツールやセキュリティに関する知識を得る。	デジタル時代の重要性、デジタルツールの活用、セキュリティ	デジタル時代の重要性を広く、デジタルツールやセキュリティに関する知識を得る。	2	
6	革新と柔軟性	革新の原理を学び、変化に適応する柔軟性を養う。	革新原則、変化に対する柔軟性	革新の原則を学び、変化に適応する柔軟性を養う。	2	
7	プロフェッショナリズムとマナー	ビジネス環境でのマナーと責任感を身につける。	ビジネス環境でのマナー、プロフェッショナルな態度	ビジネス環境でのマナーと責任感を身につける。	2	
8	グローバルマインドセット	グローバルな視点を持ち、多様性や異文化の発展を推進する。	グローバル視点、多様性と異文化理解	グローバルな視点を持ち、多様性や異文化の方向を理解する。	2	
9	ブランディングと自己マーケティング	個人ブランディングと自己PRの重要性を理解し、キャリア目標を設定する方法を学ぶ。	個人ブランディング、自己PR、キャリア目標設定	個人ブランディングと自己PRの重要性を冷静に、キャリア目標を設定する方法を習得する。	2	
10	キャリアの戦略的計画	キャリアの戦略的な視野と進路選択の方法を学び、フィードバックを活用する。	キャリア戦略構想、進路選択、フィードバック活用	キャリアの戦略的な見通しと進路選択の方法を学び、フィードバックを活用する。	2	
11	インターンシップと実務経験の重要性	インターンシップや実務経験の価値を理解し、キャリアに活かす方法を学ぶ。	インターンシップ価値、実務経験活用	インターンシップや実務経験の価値を冷静に、キャリアに活かす方法を学びます。	2	
12	ワーキングネットワークスキルと人脈	効果的なネットワークング手法を身に付け、人脈を構築する方法を学ぶ。	ネットワーキング、人脈構築効果	効果的なネットワーキング手法を身に付け、人脈を構築する方法を学びます。	2	
13	自己成長と学び続ける姿勢	持続的な学びの重要性を理解し、スキルの継続的な向上を目指す。	持続的な学びの重要性、スキルの継続的向上	持続的な学びの重要性を見据え、スキルの継続的な向上を目指します。	2	
14	ストレス管理とワークライフバランス	ストレス管理とワークライフバランスの重要性を学び、心の健康と仕事の効率性を向上させる。	ストレス管理、ワークライフバランスの重要性	ストレス管理とワークライフバランスの重要性を学び、心の健康と仕事の効率を向上させます。	2	
15	就職活動とキャリアの展望	就職活動の準備と戦略を見据え、キャリアの将来展望を考える。	就職活動戦略、展望キャリア考察	就職活動の準備と戦略を見据え、キャリアの将来展望を考える。	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等